

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年 8月 3日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年 8月 3日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【750トンクレーンからの作動油漏えいについて】 1号機原子炉建屋カバ―解体工事において、作業中の750トンクレーンから作動油が漏えいした。消防署により「重機からの作動油漏えい事象」と判断された。	GⅢ
2	【構内巡回バスからの燃料油漏えいについて】 構内巡回バスの給油口から燃料油が漏えいした。消防署により「車両からの油脂類の滴下事象」と判断された。	GⅡ